

<C2JB 学生対象>

経済学部科目の履修について

令和5年度より、経済学部専門教育科目において変更がありましたので、それに伴い、C2JBの法学部生（2022年度入学者）は、別表2の科目について、以下のとおり変更となりますのでお知らせ致します。

学生便覧 別表第2の経済学部科目（2022年度便覧45ページ）

変更前	変更後
経済政策	トピックス経済学
経済史	経済史・経営史
財務会計	トピックス会計学

（参考）

・2022年度法学部便覧

http://www.law.tohoku.ac.jp/staging/wp-content/uploads/2022/04/2022_.pdf

・他学部科目の履修については、2022年度便覧44～45ページおよび法学部ウェブサイトに掲載されている「他学部科目の履修について」も参照願います。

授業に関するお知らせ

http://www.law.tohoku.ac.jp/education/ed_forstudents/classwork-info/ed-procedure/

令和5年3月30日

法学部教務係

○連続講義

講義の中には、8月末から9月にかけて連続講義として集中的に行うものがある。

○他学部の特設教育科目

1. 文学部、教育学部及び経済学部の特設教育科目のうち、20単位を限り、卒業に要する特設教育科目の単位に算入することができる授業科目及び単位数は、法学部履修内規別表第2に掲げる授業科目及び単位である。
2. 文学部、教育学部及び経済学部の特設教育科目のうち、以下に掲げる①②③④の授業科目及び法学部履修内規別表第2に掲げる授業科目を除くものは、8単位を限り、上記1の20単位に算入することができる。
 - ①演習
 - ②文学部基礎科目の語学・書道
 - ③文学部及び教育学部の教職に関する科目（代用科目を含む）
 - ④経済学部の民法
3. 他学部の特設教育科目の授業科目は、受講を希望しても必ずしも受講の許可が得られるとは限らない。また、法学部履修内規別表第2の授業科目以外の科目の試験時間割が、本学部の特設教育科目の学期末試験時間割と重複した場合は、どちらか一方の科目しか受験できない。

・別表第2 授業科目の開講学部及び配当学年は以下のとおりである。

授 業 科 目	配当学年	単位	開講学部	授 業 科 目	配当学年	単位	開講学部
社 会 学 概 論	2・3・4	2	文学部	経 済 学 史	3・4	4	経済学部
実験心理学概論 (心理学概論)	2・3・4	2	〃	金 融 論	3・4	4	〃
社会心理学概論 (社会・集団・家族心理学)	2・3・4	2	〃	財 政 学	3・4	4	〃
日 本 史 概 論	2・3・4	2	〃	日 本 経 済 史	2・3・4	4	〃
東 洋 史 概 論	2・3・4	2	〃	経済史・経営史	2・3・4	4	〃
西 洋 史 概 論	2・3・4	2	〃	日 本 経 済	3・4	4	〃
政治経済学原理	2・3・4	4	経済学部	国 際 経 済	3・4	4	〃
ミクロ経済分析	2・3・4	4	〃	経 営 政 策	3・4	4	〃
マクロ経済分析	2・3・4	4	〃	トピックス会計学	3・4	2	〃
トピックス経済学	2・3・4	2	〃				

(注) 文学部及び経済学部の授業科目は、文学部学生及び経済学部学生の履修者が多い場合には他学部学生の履修を認めないことがある。